

平成28年度 夏季ICT活用教育研修会（7～8月）実施報告

■児童・生徒用校内タブレット活用術



会場： 日野第七小学校 夢が丘小学校 日野第八小学校（7月）
日野第三中学校 日野第一小学校 大坂上中学校 平山中学校（8月）

▶実施報告その2 ～ 研修会の内容① ～

1. 校舎内どこでもネットワークに接続できると ICT活用の可能性はどのように広がるか

現在のPC教室の環境が校舎内全部に広がるイメージです

各教室はもちろん、音楽室、図工室、理科室などの専科教室、図書室、体育館、廊下など、校舎内のどこでも、タブレットPCを使ってインターネットや スタディシリーズなどを活用した授業が可能。

（写真はすでに校舎内どこでもネットワークに接続できる環境になっている平山小学校の様子）



インタラクティブスタディを
活用して引き算の学習
（2年生・教室）



正しい筆順と字形を習得するま
で自分のペースで学習。
（わかかさ教室）



振り子の実験の様子を撮影・保
存してあった動画を再生確認。
（5年生・理科室）

タブレットPCを数台ずつ分け、同時に複数クラスで使うことができます

▶例えば…

〇月〇日
3時間目

図工室

6年4組
PC15台
スタディネット

教室

2年1組
PC20台
スタディノート

教室

5年3組
PC2台
インターネットで
調べ学習

体育館

4年2組
PC2台
跳び箱授業の
撮影

校舎内どこでもデータの保存ができます

校舎内ならどこでも「みんなのフォルダー」にデータ保存ができるので、児童・生徒の作品や動画などをしっかり記録に残し、変化や成長を振り返り、その後の授業に生かします。

▶例えば…

撮影



体育館

→

すぐに保存！

↓
教室で振り返り

